

中学校名	市	主な入試の変更点と予測
国府台女子	市川市	入試の変更点は定員配分のみ。模試では、隔年現象で希望者がやや減っている。12月の推薦入試は高倍率なので、厳しい入試になりそうだが、1月の一般入試は応募者が少し減るかもしれない。ただ、入りやすくなるほどではなく、甘い期待は禁物。
和洋国府台	市川市	高校のキャンパス内に中学を移動し、一貫教育の深度化を図る。その関係もあり、全体の募集定員を少し削減。1月27日だった一般3回を2月に移すほか、適性検査型や英語入試も新設する。模試の希望者数は2015年とあまり変わっていない。募集定員は削減されるが、もともと都内各校との併願が多く、各回とも難度はあまり変わらないと思われる。
聖徳大附属女子	松戸市	12月の第一志望入試で特技表現作文と国語または算数の入試を新設。模試では希望者が減少気味。進学コースは希望者の学力層が少し上がっているが、難化するほどではなく、各コース各回とも2016年入試並みの難度になりそう。